

直轄国道における雪崩緊急点検の実施について

今冬は東北管内の平均累加積雪量がS58豪雪を上回るなど、各地で記録的な積雪となっておりますが、一方でこれからの時期は気温の上昇や降雪状況によっては、雪崩が発生しやすい状況となります。

東北地方整備局の各事務所では、管内の直轄国道について日頃から点検を実施してきたところですが、このたび、過去に雪崩が発生した箇所等を中心に、専門家を交えた雪崩の緊急点検を実施することとしましたのでお知らせします。

○調査日 : 平成24年2月20日(月)～24日(金)

○調査箇所 : 岩手県 : 4号、46号
宮城県 : 47号、48号
秋田県 : 7号、13号、46号
山形県 : 13号、47号、48号、112号、113号
福島県 : 49号

合計 約90箇所

※ 昨年度雪崩が発生した国道112号月山IC付近の点検については別途実施しております

○点検方法 : 雪崩専門家及び職員による目視点検

○その他 : 点検結果について、後日記者発表を予定しております

* 発表記者会等

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路管理課
電話番号 : 022-225-2171
道路管理課長 木我 茂 (内線4411)
道路管理課長補佐 高松 昭浩 (内線4413)